



令和4（2022）年度つくば学生研究交流会のご案内

主催：化学工学会 関東支部 つくば化学技術懇話会
共催：筑波大学 生物資源コロイド工学リサーチユニット，界面動電現象研究会
日本生物工学会 未培養微生物（微生物ダークマター）資源工学研究部会

つくばやその近隣地域では筑波大学の他、国立研究開発法人等においても共同研究や協働大学院制度等により多くの学生が研究開発に従事しています。また、各国から多くの留学生が化学工学に関連する分野の研究に取り組んでいます。そこで、これらの機関で学ぶ学生が研究発表を通じて交流する機会を設ける目的で、つくば学生交流会を開催します。年度末の開催ですので、卒業研究や学位論文の研究などこれまでの研究成果を発表する良い機会となります。学会などで既に発表した内容でも結構です。今回は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、オンラインで開催します。多くの学生からの発表、皆様の参加をお待ちしております。

開催日時

令和5（2023）年2月28日（火） 13:00～17時頃

発表方法 MS Teamsによるオンライン発表

筑波大学にご所属で、@u もしくは @un のメールアドレスをお持ちの方はご自身で「2022 学生交流会 Students Exchange Workshop」チームにご参加ください。他機関にご所属の方は、参加申込時にお知らせいただくメールアドレスで参加いただけるように運営側で登録を行います。

参加費 無料

プログラム

13:00 開会の挨拶 つくば化学技術懇話会会長 鍋谷 浩志（東京家政大学）

13:05～13:45 講演1 司会：市川 創作（筑波大学）講演1, 2は英語

Food Physics and Texture（食品物性とテクスチャー）

神山 かおる 氏（農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門）

13:45～14:25 講演2 司会：鍋谷 浩志（東京家政大学）

Current Status and Technical Challenges of Food Freezing（食品冷凍技術の現状と課題）

河野 晋治 氏（株式会社 前川製作所）

14:35～ MS Teams のチャンネルにて口頭発表（一件当たり10分程を予定（質疑応答を含む））

オルガナイザー：マルコス・ネヴェス 氏（筑波大学），小林 功氏（農研機構 食品研究部門）

17時頃までに終了予定

参加申込（学生・一般）

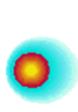
参加希望者は、**2月21日（火）正午**までにご所属、ご氏名等についてご登録ください。

発表申込（学生発表者のみ）

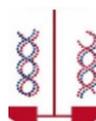
参加申込みと同時に、要旨をPDF形式（A4版1枚）で作成し、**2月21日（火）正午**までに提出して下さい。要旨は書式例ファイルを参考に作成ください。PDF形式の要旨集ファイルを作成し参加者のみに配布します。

問い合わせ先

筑波大学 生命環境系 マルコス・ネヴェス
〒305-8572 つくば市天王台1-1-1 生農棟 F301
Tel 029-853-6763



筑波大学リサーチユニット
生物資源コロイド工学
University of Tsukuba Research Unit
Colloid Engineering in Bio-resources



公益社団法人 日本生物工学会
未培養微生物（微生物ダークマター）
資源工学研究部会